

2016年5月31日

報道関係者各位

インダストリアル・バリューチェーン・イニシアチブ

IVI つながるものづくりアワード 2016 決定！

～最優秀賞“中小企業を中心とする「つながる町工場」、4WGが優秀賞、2WGが特別賞～

インダストリアル・バリューチェーン・イニシアチブ（理事長 西岡靖之、以下IVI）は、IVI つながるものづくりアワード2016の審査を行い、一次審査結果よりノミネーションされた7つのワーキング・グループ（以下WG）のなかから「中小企業を中心とするつながる町工場：ファシリテーター：今野製作所」の受賞が決定しました。IVI 諮問表彰委員会、小川絢一委員長（東京大学政策ビジョン研究センター特任教授）はその受賞理由として、その取り組み内容を高く評価して日本のものづくりを担う中小企業の未来を切り開くことにつながる活動であると称えました。

2015年6月に設立されたIVIは、現在、正会員（製造業）89社、サポート会員（非製造業）37社、学会会員15名、賛助会員7団体（2016年3月25日現在）で約400名の会員の組織へと成長しました。その活動の成果として、ゆるやかな標準というコンセプトのもとで20のWGがリファレンスモデルの作成を行い、一次審査結果を勝ち抜いた7つのWGのなかから最優秀賞、優秀賞（4件）、特別賞（2件）が選ばれました。今回のアワードについては、2016年6月17日（金）に東京ビックサイトで開催される『IVI 法人化記念シンポジウム』にて授賞式が執り行われる予定です。

<IVI つながるものづくりアワード 2016 選考結果>

【最優秀賞】

WG306、中小企業を中心とする「つながる町工場」 ファシリテーター：今野製作所

【優秀賞】

WG211、人と設備の協働工場における働き方の標準化 ファシリテーター：トヨタ自動車

WG108-3、想定外の状況に対応可能なMES ファシリテーター：デンソー

WG106-1、現物データによる生産ラインの動的管理 ファシリテーター：パナソニック

WG108-2、企業を超えて連携する自律型MES ファシリテーター：小島プレス工業

【特別賞】

WG106-3、保全データのクラウド共有とPDCA ファシリテーター：日本電気

WG105、設備ライフサイクルマネジメント ファシリテーター：矢崎部品

■ゆるやかな標準とは

異なる装置と装置がダイレクトに接続する場合は、厳格なルールや規約にもとづいた標準が必要となります。一方で、生産現場や、改善活動をともなう人が中心のしくみでは、厳格で細かすぎる標準は、かえって個々の特性や人の創意工夫を阻害する場合があります。ゆるやかな標準では、最低限の共通化すべき部分のみが規定され、個別の変更や部分的な改良を許容します。

■リファレンス（参照）モデルとは

リファレンスモデルとは、ゆるやかな標準として、対象となる工場の設備や、作業や、それらの関係をモデルとして表現したものです。個々の製品やシステムは、リファレンスモデルの内容と厳密に一致する必要はありません。リファレンスモデルは、個別の企業のケースに対応したつながるしくみを構築する際の参考にしたり、比較したりする際に利用します。

■インダストリアル・バリューチェーン・イニシアティブ（IVI）とは

IoT時代におけるものづくりとITの融合によって可能となる“つながる”ものづくりを、“ゆるやかな標準”というコンセプトをもとに実現することを目的として2015年6月18日に設立された製造業を中心としたフォーラムです。IHI、オムロン、川崎重工業、キヤノン、神戸製鋼所、小島プレス工業、今野製作所、ダイフク、東芝、トヨタ自動車、豊田中央研究所、ニコン、日本電気、パナソニック、日立製作所、富士通、マツダ、三菱電機、安川電機など、国内外で150社以上が参加しています。

<本件に関するお問い合わせ先>

〒103-8548 東京都中央区日本橋小網町14-1

モノづくり日本会議内

FAX : 03-5644-7209

電子メール : office@iv-i.org

インダストリアル・バリューチェーン・イニシアティブ 事務局（担当：鎌田正雄）

ホームページ : <http://iv-i.org/>

<報道機関からのお問い合わせ先>

IVI 事務局 担当：鎌田正雄

電子メール : office@iv-i.org

以上